

仕様書

①

型式 / 品名	SB7000RC マリンコートリモ
材質	浴槽：FRP 中枠：ステンレススチール フレーム：耐湿エポキシ塗装スチール
外形寸法	2280(L) × 978(W) × 705~1005(H)mm (基準線高:630mm)
浴槽内寸法	1975(L) × 808(W) × 517(D)mm
質量	約400kg
電源	三相200V/15A (一次側設備)
消費電力	0.9kVA (50Hz) 0.7kVA (60Hz)
昇降装置	電動油圧式
昇降時間	上昇:約12秒 / 下降:約12秒 (50Hz) 上昇:約10秒 / 下降:約12秒 (60Hz)
給湯・給水	20A 各1本(一次側設備)
浴槽容量	約500L(オーバーフローまで)
実使用湯量	約365L (160cmモデル) ※SB7300使用時
	約370L (170cmモデル) ※SB7300使用時
	約380L (180cmモデル) ※SB7300使用時
気泡発生装置	内蔵 気泡ボタン式
殺菌装置	内蔵 次亜塩素酸ナトリウム注入式
機能・性能	給湯ミキシング、シャワーミキシング、ハンドシャワー4基 デジタル温度表示(お風呂、湯はり、たし湯、シャワー) 入浴経過時間表示、音声アナウンス、昇降メロディ、自動給湯機能、温度管理システム ストレッチャードッキング確認表示、浴槽下降端確認表示、担架中央確認機能、 担架脱落防止機能(オーバーラン防止)、停電時下降機能、薬液交換表示機能、 漏電ブレーカー内蔵、情報表示画面

②

型式 / 品名	SB7300 フラット担架
外形寸法	1900(L) × 650(W) × 357(H)mm 【担架幅:580mm】
質量	約43kg
材質	担架部:ポリエチレンフォーム フレーム:ステンレススチール
機能性能	リクライニング(背部:自動20° 手動0°/30°/40°)、ショルダーパター、安全ベルト、 ベルトパッド、サイドフェンス、サニーマット、脱着スライド調整式枕、担架脱落防止機構、 脱着式担架板(腰部・座部・脚部)

③

型式 / 品名	SB7450 電動コンパクトストレッチャー
外形寸法	1018(L) × 743(W) × 375~680(H)mm
質量	約56kg
電源	DC24V 2.9Ah(バッテリー仕様)
昇降装置	電動アクチュエータ
昇降時間	上昇 約14秒 / 下降 約11秒 (積載量 担架+70kg)
昇降回数	バッテリー1回充電あたり約60回 (積載量 担架+70kg、3分間隔で1時間昇降、1時間休憩の繰り返し)
材質	フレーム:ステンレススチール 担架受:ABS樹脂
機能性能	トータルロック機構、キャスター径φ150mm、リモコンスイッチ(有線式)、 バッテリー(充電器付)、担架脱落防止機構(完全連結スライド)、上昇端スライド機構

特殊入浴装置仕様書

1. 物品名及①数量

- ① 特殊入浴装置(ストレッチャー対応型寝浴タイプ)・・・1台
 - ② 専用担架 ……………1台
 - ③ 専用電動昇降小型ストレッチャー ……………1台
- *②、③は①に対応できること。

2. 仕様(以下の条件を満たす事)

① 特殊入浴装置

- ・ 入浴者ごとの身体状況や身体レベルに幅広く対応できるよう、ストレッチャー対応型であること。
- ・ 浴室広さと入浴時の作業動線を考慮し、浴槽本体は全長2300mm、幅1000mm以内であること。
- ・ 入浴中の入浴介助を無理のない姿勢で行い介護者の負担を軽減するため、入浴介助時における浴槽縁の高さは床から950mm以下となること。そのため、浴槽の上昇と同時に担架が下降し、浴槽の下降と同時に担架が上昇する機能を有すること。
- ・ 入浴準備及び出浴時の介助も無理のない姿勢で行い介護者の負担を軽減するため、最下端での浴槽縁の高さは床から約630mmであること。
- ・ 入浴準備の省力化のため自動給湯機能を有すること。給湯は適正水位で自動停止し入浴中の水位を一定に保つ機能を有すること。
- ・ 他の介護者の安全のため、浴槽昇降時にはメロディが鳴り注意を促す機能を有すること。
- ・ 昇降時の入浴者の腕の挟み込み等万が一の事故を未然に防ぐため、浴槽昇降用スイッチは指を離せば瞬時に止まる機構を有すること。
- ・ 担架脱落による万が一の入浴事故を未然に防ぐ為、浴槽の中心から誤って担架を押し過ぎても脱落させることがない機構が備わっていること。また、ストレッチャーが連結されていない時は、担架が浴槽外に脱落しない機能を有すること。
- ・ ストレッチャーの浴槽への連結時には、安全確保のため確実に連結されたことを音とランプの両方で知らせる機能を有すること。
- ・ 入出浴時、担架と浴槽の接触事故を未然に防ぐため、担架が浴槽上の正しい位置で連結されていない場合は浴槽が昇降しない機構を有し、正しい位置で連結されている場合は、ランプで知らせる機能を有していること。
- ・ 担架スライド時、担架と浴槽の接触事故を未然に防ぐため、浴槽が下降端であることをランプで知らせる機能を有していること。
- ・ 安全な温度管理のため、浴槽内温度、給湯温度、及びシャワー温度をそれぞれ実温にてデジタル表示できること。
- ・ 浴槽内温度が 45℃以上になった場合、給湯が自動停止し、音声と文字メッセージで危険を知らせる機能を有すること。
- ・ 自動給湯温度が 47℃以上になった場合、給湯が自動停止し、文字メッセージで危険を知らせる機能を有すること。
- ・ 給湯(たし湯)温度が 50℃以上になった場合、給湯が自動停止し、音声と文字メッセージで危険を知らせる機能を有すること。
- ・ シャワー温度が 45℃以上になった場合、給湯が自動停止し、音声と文字メッセージで危険を知らせる機能を有すること。
- ・ 衛生的な水質管理を行なうため、薬液自動注入機能を有していること。薬液は広く一般的に使用されている次亜塩素酸ナトリウムによるものとし、入浴毎に自動注入されること。自動注入量は「標準」「濃い」「薄い」の選択が可能であり、更に手動注入も行えること。
- ・ 薬液がなくなった場合には、ランプにて補充の必要をお知らせする機能を有すること。
- ・ 気泡浴を行うための気泡装置が内蔵されていること。また、清潔さを保つため、気泡発生部分は逆流防止弁付であり、配管内に湯が逆流することが防ぎ、掃除の必要がないこと。
- ・ ストレッチャーの浴槽への連結は、位置合わせが不要な押し当てスライド方式であり、目視や経験に頼らずに容易に行えること。また、スライド方向は頭側と脚側のどちらからでも可能なこと。
- ・ 予備洗いを効率よく行うため、ハンドシャワーは頭側と脚側に各2本ずつ(計4本)装備され、手元で簡易止水する機能を有すること。
- ・ 操作パネルは介護動線が短くなるように、メイン操作部を頭側中央に設け、サブ操作部を頭側左右の2箇所にも有していること。

- ・ 入浴後の浴槽内の清掃をしやすくするため、担架がなくても浴槽を昇降させる機能を有すること。
- ・ 入浴中に予期せぬ停電が発生した場合も、入浴者を安全に出浴させることができるように、停電時用の下降スイッチを装備していること。
- ・ 浴槽のお湯の入れ替え時間を短縮するため、排水栓を2つ装備していること。
- ・ システム異常が発生した場合、文字メッセージで状況を知らせる機能を有すること。

② 専用担架

- ・ 浴室の広さを考慮して、全長1900mm以下、幅700mm以内であること。
- ・ 予備洗い時の担架上での体位の変換がしやすいように、担架内幅は550mm以上であること。
- ・ 入浴者が専用担架に移乗しやすいように、枕の取り外しが出来、担架面がフルフラットになること。また、搬送用ストレッチャーを専用担架にピッタリと横付けできるように突起物がないこと。
- ・ 入浴者の安全のため大型サイドフェンスを担架両側に有し、入浴者の転落及び腕の脱落を防止できること。
- ・ サイドフェンスは手すりとしても利用できる形状であること。入浴者の体格や入浴姿勢に合わせて握る高さを選択できること。
- ・ 枕は入浴者の体格に合わせてスライド調整が可能であること。
- ・ 入浴者の身体状況に合わせて様々な角度の入浴姿勢での入浴介護が行なえるよう、背リクライニングは自動の他、手動で3段階のリクライニング角度を選べること。
- ・ 入浴姿勢を安定させズレを抑えるため、入浴と同時に背部と脚部リクライニングさせる機能を有すること。
- ・ 入浴中の安全と姿勢保持のため、胸部・腰部・脚部の3箇所に身体固定用のベルトを装備していること。
- ・ ベルトには身体保護用のパッドが付いていること。
- ・ 入浴者への衛生面の配慮と介護者の清掃作業を軽減するため、腰部・座部・脚部の担架板が工具不要で脱着可能であること。また、マットも容易に脱着が可能であること。

③ 専用電動昇降小型ストレッチャー

- ・ 電動昇降機能を有し、昇降はリモコンスイッチにより行えること。
- ・ 昇降時の万が一の事故を未然に防ぐため、昇降スイッチは指を離せば瞬時に止まる機構を有すること。
- ・ 介護動線を短縮し取り回しの労力を軽減するため、ストレッチャーは全長が短く1100mm以内であること。
- ・ 介護効率を上げるため、入浴時に本体浴槽に連結したストレッチャーを解除することなく、浴槽横にて入浴者の頭部及び脚部の近接介助が行えること。
- ・ 介護者の安全と腰痛予防のため、入浴介助の際には介護者と浴槽の間にストレッチャーを挟まず、前傾姿勢になることなく自然な姿勢で近接介助が可能であること。
- ・ 滑りやすい浴室での安全確保のため、キャスターは4輪同時にロックが可能であること。ロックペダルはストレッチャーの前後に装備され、どちら側からでも操作が可能であること。
- ・ 介護者の安全確保のため、段差なく入浴介助を行うことができること。
- ・ バッテリー上がりによる入浴中断を防ぎ円滑な入浴を行うため、容易に交換できるカートリッジ式バッテリーを有し、且つ1台のストレッチャーに対して2個のバッテリーが標準付属していること。
- ・ 万が一の担架脱落事故を未然に防ぐため、ストレッチャーを浴槽に正しく連結し、且つストレッチャーが上昇端なければ担架がスライドしない機構を有すること。
- ・ 安全確認を確実にを行うため、浴槽とストレッチャーの連結は視覚及び聴覚の両方により確認が可能であること。

以上